

## 資料 2 学校別施工要領

No.	学校名	資料番号
1	貢川小学校	資料 2 - 1
2	池田小学校	資料 2 - 2
3	羽黒小学校	資料 2 - 3
4	新田小学校	資料 2 - 4
5	国母小学校	資料 2 - 5
6	石田小学校	資料 2 - 6
7	舞鶴小学校	資料 2 - 7
8	西中学校	資料 2 - 8
9	富竹中学校	資料 2 - 9

# 学校別施工要領（貢川小学校）

資料 2 - 1

## 注意事項

- 1) 本委託業務は、有線電気通信法、電気通信事業法に定める端末設備等規則に基づき、入念かつ誠実に進めること。
- 2) 本委託業務には、申請手続きは、伴わない。
- 3) 本委託業務の完了は据え付け完了後、完成報告書提出し係員の立会検査合格後引き渡しするものとする。

## 委託業務共通仕様

- 1) 配線仕様：  
天井裏、OAフロアー内はころがし配線とする。  
打ち込み部分はPF管にて保護こと。  
(できる限り回避して配線することとする。)  
フロアー間および渡廊下は、既設のメタル配管内のケーブルを入れ替えること。  
廊下及び教室内のケーブル露出部分は、メタルモールにて保護すること。
- 2) 基幹HUBよりFL-HUBへの配線は、既設のケーブルCAT-5からCAT-6a(TPCC 6A 23AWG × 4P相当)ケーブルに張替え、シールド付きのRJ-45(IEC 60603-7準拠)のプラグを使用すること。
- 3) FL-HUBより各教室無線LAN装置への配線は、CAT-6(TPCC6 0.5mm × 4P)相当以上の性能を有するケーブルを使用しPower over Ethernet(PoE plus)対応のプラグを使用すること。
- 4) 敷設ケーブルの両端に、接続先タグを取り付ること。
- 5) FL-HUBは、既設HUBに重ねて設置し落下防止処置を行うこと。
- 6) 新規設置FL-HUB、中継HUB電源は、HUB設置場所にサージカット機能付きタップを設置し電源とする。
- 7) 教室内新設のケーブルは、無線LAN装置と接続すること。
- 8) 無線LAN装置本体は、教室内前側（黒板側）壁面 天井より300mm 廊下壁面より教室内側 1000mm から 2000mm スペースを空け設置すること。
- 9) 無線LAN装置設置教室は、情報コンセント新設。既設情報コンセント有る教室は情報コンセント新設不要。
- 10) 充電保管庫設置教室 充電保管庫設置台数分サージカット電源タップを収納したコンセントボックス新設 前側黒板下より壁面メタルモール引き。
- 11) 新設コンセントボックス「充電保管庫用コンセント」ラベル貼り付けること。
- 12) 充電保管庫は付属の専用固定金具により設置箇所固定すること。  
(提案による方法も可能とする。ただし、教室内レイアウトや学級編成等の変更による設置場所の移動の可能性を十分考慮すること。)
- 13) 体育館フロアHUB設置は玄関、倉庫などアリーナ外の部屋にHUB棚・電源新設し設置する。
- 14) 体育館無線LAN装置は体育館前後（前側（ステージ側）後ろ側（ステージ対面壁））に設置の場合は、床面より3000mm 横壁から5000mm スペースを空け設置すること。  
体育館横方向に設置の場合は、床面より3000mm 横壁から10000mm スペースを空け設置すること。

## 校内LAN配線経路説明

- 1) 校舎内天井裏
- 2) フロア間EPS
- 3) 教室引き込みは天井裏スリーブ
- 4) 基幹HUBからEPS 1T-1 1FフロアHUB、EPS 2T-1 2FフロアHUB、EPS 3T-1 3FフロアHUB、EPS 2T-2 2FフロアHUB、特別棟フロアHUBへ  
CAT-6aケーブル配線 計5本
- 5) EPS 1T-1 1FフロアHUBから、1F情報コンセント用HUBと、特別支援1、特別支援2、学習室1、1-1、1-2、各無線LAN装置へ  
CAT-6ケーブル配線 計6本
- 6) EPS 1T-1 1F情報コンセント用HUBから、特別支援1、特別支援2、学習室1、1-1、1-2、各情報用コンセントへ  
CAT-6ケーブル配線 計5本
- 7) EPS 2T-1 2FフロアHUBから、2F情報コンセント用HUBと、2-1、2-2、2-3、3-1、3-2、各無線LAN装置へ  
CAT-6ケーブル配線 計6本
- 8) EPS 2T-1 2F情報コンセント用HUBから、2-1、2-2、2-3、3-1、3-2、各情報用コンセントへ  
CAT-6ケーブル配線 計5本
- 9) EPS 3T-1 3FフロアHUBから、3F情報コンセント用HUBと、理科室、4-1、4-2、5-1、5-2、各無線LAN装置へ  
CAT-6ケーブル配線 計6本
- 10) EPS 3T-1 3F情報コンセント用HUBから、理科室、4-1、4-2、5-1、5-2、各情報用コンセントへ  
CAT-6ケーブル配線 計5本
- 11) EPS 2T-2 2FフロアHUBから、2F情報コンセント用HUBと、学習室2、6-1、6-2、各無線LAN装置へ  
CAT-6ケーブル配線 計4本
- 12) EPS 2T-2 2F情報コンセント用HUBから、学習室2、6-1、6-2、各情報用コンセントへ  
CAT-6ケーブル配線 計3本
- 13) 特別棟1FフロアHUBから、図工室、図書室、音楽室、家庭科室、各無線LAN装置、体育館各フロアHUBへ  
CAT-6ケーブル配線 計5本
- 14) 体育館フロアHUBから体育館無線LAN装置1、体育館無線LAN装置2へ  
CAT-6ケーブル配線 計2本

# 学校別施工要領（池田小学校）

資料 2 - 2

## 注意事項

- 1) 本委託業務は、有線電気通信法、電気通信事業法に定める端末設備等規則に基づき、入念かつ誠実に進めること。
- 2) 本委託業務には、申請手続きは、伴わない。
- 3) 本委託業務の完了は据え付け完了後、完成報告書提出し係員の立会検査合格後引き渡しするものとする。

## 委託業務共通仕様

- 1) 配線仕様：  
天井裏、OAフロアー内はころがし配線とする。  
打ち込み部分はPF管にて保護こと。  
(できる限り回避して配線することとする。)  
フロアー間および渡廊下は、既設のメタル配管内のケーブルを入れ替えること。  
廊下及び教室内のケーブル露出部分は、メタルモールにて保護すること。
- 2) 基幹HUBよりFL-HUBへの配線は、既設のケーブルCAT-5からCAT-6a(TPCC 6A 23AWG × 4P相当)ケーブルに張替え、シールド付きのRJ-45(IEC 60603-7準拠)のプラグを使用すること。
- 3) FL-HUBより各教室無線LAN装置への配線は、CAT-6(TPCC6 0.5mm × 4P)相当以上の性能を有するケーブルを使用しPower over Ethernet(PoE plus)対応のプラグを使用すること。
- 4) 敷設ケーブルの両端に、接続先タグを取り付ること。
- 5) FL-HUBは、既設HUBに重ねて設置し落下防止処置を行うこと。
- 6) 新規設置FL-HUB、中継HUB電源は、HUB設置場所にサージカット機能付きタップを設置し電源とする。
- 7) 教室新設のケーブルは、無線LAN装置と接続すること。
- 8) 無線LAN装置本体は、教室前側（黒板側）壁面 天井より300mm 廊下壁面より教室側 1000mm から 2000mm スペースを空け設置すること。
- 9) 無線LAN装置設置教室は、情報コンセント新設。既設情報コンセント有る教室は情報コンセント新設不要。
- 10) 充電保管庫設置教室 充電保管庫設置台数分サージカット電源タップを収納したコンセントボックス新設 前側黒板下より壁面メタルモール引き。
- 11) 新設コンセントボックス「充電保管庫用コンセント」ラベル貼り付けること。
- 12) 充電保管庫は付属の専用固定金具により設置箇所固定すること。  
(提案による方法も可能とする。ただし、教室レイアウトや学級編成等の変更による設置場所の移動の可能性を十分考慮すること。)
- 13) 体育館フロアHUB設置は玄関、倉庫などアリーナ外の部屋にHUB棚・電源新設し設置する。
- 14) 体育館無線LAN装置は体育館前後（前側（ステージ側）後ろ側（ステージ対面壁））に設置の場合は、床面より3000mm 横壁から5000mm スペースを空け設置すること。  
体育館横方向に設置の場合は、床面より3000mm 横壁から10000mm スペースを空け設置すること。

## 校内LAN配線経路説明

- 1) 北館天井裏  
南館既設メッセンジャーワイヤー架空配線
- 2) 無線LAN装置設置教室サッシ枠貫通し教室内にCAT-6ケーブル引き込み
- 3) フロア間EPS
- 4) 北館に1FフロアHUB、2FフロアHUB、3FフロアHUB  
1F情報コンセント用HUB、2F情報コンセント用HUB  
3F情報コンセント用HUBを新規設置
- 5) 南館に2FフロアHUB2台、3FフロアHUBを新規設置
- 6) 特別棟1階にHUB棚・電源・FL-HUBを新規設置
- 7) 基幹HUBから、南館2F、3F、北館1F、2F、3F、特別棟1F、体育館、各フロアHUBへ  
CAT-6aケーブル配線 計8本
- 8) 南館2FフロアHUBから、2F情報コンセント用HUB、1-1、1-2、1-3、特別支援1、特別支援2、特別支援3、1F保健室へ  
CAT-6ケーブル配線 計8本
- 9) 南館3FフロアHUBから、3F情報コンセント用HUB、3-1、3-2、5-1、5-2、5-3、  
CAT-6ケーブル配線 計6本
- 10) 北館1FフロアHUBから、1F情報コンセント用HUBと、  
4-1、4-2、4-3、教相室、プレイルーム  
CAT-6ケーブル配線 計6本
- 11) 北館1F情報コンセント用HUBから、4-1、4-2、4-3、  
各情報用コンセントへ  
CAT-6ケーブル配線 計3本
- 12) 北館2FフロアHUBから、2F情報コンセント用HUBと、  
2-1、2-2、2-3、生活科室へ  
CAT-6ケーブル配線 計5本
- 13) 北館2F情報コンセント用HUBから、2-1、2-2、2-3、  
生活科室、各情報用コンセントへ  
CAT-6ケーブル配線 計4本
- 14) 北館3FフロアHUBから、3F情報コンセント用HUBと、  
6-1、6-2、6-3、児童会室へ  
CAT-6ケーブル配線 計5本
- 15) 北館3F情報コンセント用HUBから、6-1、6-2、6-3、  
児童会室、各情報用コンセントへ  
CAT-6ケーブル配線 計4本
- 16) 特別棟1FフロアHUBから、図工室、音楽室、理科室、家庭科室  
CAT-6ケーブル配線 計4本
- 17) 体育館フロアHUBから体育館無線LAN装置1、体育館無線LAN装置2へ  
CAT-6ケーブル配線 計2本

# 学校別施工要領（羽黒小学校）

資料 2 - 3

## 注意事項

- 1) 本委託業務は、有線電気通信法、電気通信事業法に定める端末設備等規則に基づき、入念かつ誠実に進めること。
- 2) 本委託業務には、申請手続きは、伴わない。
- 3) 本委託業務の完了は据え付け完了後、完成報告書提出し係員の立会検査合格後引き渡しするものとする。

## 委託業務共通仕様

- 1) 配線仕様：  
天井裏、OAフロアー内はころがし配線とする。  
打ち込み部分はPF管にて保護こと。  
(できる限り回避して配線することとする。)  
フロアー間および渡廊下は、既設のメタル配管内のケーブルを入れ替えること。  
廊下及び教室内のケーブル露出部分は、メタルモールにて保護すること。
- 2) 基幹HUBよりFL-HUBへの配線は、既設のケーブルCAT-5からCAT-6a(TPCC 6A 23AWG × 4P相当)ケーブルに張替え、シールド付きのRJ-45(IEC 60603-7準拠)のプラグを使用すること。
- 3) FL-HUBより各教室無線LAN装置への配線は、CAT-6(TPCC6 0.5mm × 4P)相当以上の性能を有するケーブルを使用しPower over Ethernet(PoE plus)対応のプラグを使用すること。
- 4) 敷設ケーブルの両端に、接続先タグを取り付ること。
- 5) FL-HUBは、既設HUBに重ねて設置し落下防止処置を行うこと。
- 6) 新規設置FL-HUB、中継HUB電源は、HUB設置場所にサージカット機能付きタップを設置し電源とする。
- 7) 教室内新設のケーブルは、無線LAN装置と接続すること。
- 8) 無線LAN装置本体は、教室内前側（黒板側）壁面 天井より300mm 廊下壁面より教室内側 1000mm から 2000mm スペースを空け設置すること。
- 9) 無線LAN装置設置教室は、情報コンセント新設。既設情報コンセント有る教室は情報コンセント新設不要。
- 10) 充電保管庫設置教室 充電保管庫設置台数分サージカット電源タップを収納したコンセントボックス新設 前側黒板下より壁面メタルモール引き。
- 11) 新設コンセントボックス「充電保管庫用コンセント」ラベル貼り付けること。
- 12) 充電保管庫は付属の専用固定金具により設置箇所固定すること。  
(提案による方法も可能とする。ただし、教室内レイアウトや学級編成等の変更による設置場所の移動の可能性を十分考慮すること。)
- 13) 体育館フロアHUB設置は玄関、倉庫などアリーナ外の部屋にHUB棚・電源新設し設置する。
- 14) 体育館無線LAN装置は体育館前後（前側（ステージ側）後ろ側（ステージ対面壁））に設置の場合は、床面より3000mm 横壁から5000mm スペースを空け設置すること。  
体育館横方向に設置の場合は、床面より3000mm 横壁から10000mm スペースを空け設置すること。

## 校内LAN配線経路説明

- 1) 校舎内既設メッセンジャーワイヤー架空配線（天井裏も可）
- 2) 北館2階FL-HUB棚HUB電源をトイレ前に新規設置
- 3) 北館2階FL-HUB棚に10G中継HUBとFL-HUBを新規設置
- 4) フロア間床下貫通  
南館1F2F、南館2F3F、北館1F2F、北館2F3F 既設4カ所
- 5) フロア間既設貫通配管入れ替え
- 6) 教室引き込みは窓枠貫通とする
- 7) 棟間引き込みは既設メタル管引き込み入れ替え
- 8) 基幹HUBから南館1F、2F、3F、北館2F中継HUBへ  
CAT-6aケーブル配線 計4本
- 9) 北館2F中継HUBから北館1F、2F、3F各フロアHUBへ  
CAT-6aケーブル配線 計3本
- 10) 北館2F中継HUBから体育館フロアHUBへ  
2C光ケーブル配線 計1本
- 11) 南館1FフロアHUBから保健室、家庭科室、南館1F既設フロアHUBへ  
CAT-6ケーブル配線 計2本
- 12) 南館2FフロアHUBから2-2、2-1、活動室、学習室、既設情報コンセントHUBへ  
CAT-6ケーブル配線 計5本
- 13) 南館3FフロアHUBから6-2、6-1、活動室、既設情報コンセントHUBへ  
CAT-6ケーブル配線 計4本
- 14) 北館1FフロアHUB1からあおぞら、たんぼぼ、ひまわり、北館1FフロアHUB2、既設情報コンセントHUBへ  
CAT-6ケーブル配線 計5本
- 15) 北館1FフロアHUB2から1-2、1-1、理科室へ  
CAT-6ケーブル配線 計3本
- 16) 北館2FフロアHUB1からあおぞら2、3-2、3-1、北館2FフロアHUB2、既設情報コンセントHUBへ  
CAT-6ケーブル配線 計5本
- 17) 北館2FフロアHUB2から4-2、4-1、図書室へ  
CAT-6ケーブル配線 計3本
- 18) 北館3FフロアHUBから図工室、5-2、5-1、活動室、音楽室、既設情報コンセントHUBへ  
CAT-6ケーブル配線 計5本
- 19) 南館1FフロアHUBから体育館フロアHUBへ  
2C光ケーブル配線 計1本
- 20) 体育館フロアHUBから無線LAN装置1,2へ  
CAT-6ケーブル配線 計2本
- 21) 北館1階へフロアHUB用棚・電源を新設
- 22) 壁貫通  
南館1F 1カ所

# 学校別施工要領（新田小学校）

資料 2 - 4

## 注意事項

- 1) 本委託業務は、有線電気通信法、電気通信事業法に定める端末設備等規則に基づき、入念かつ誠実に進めること。
- 2) 本委託業務には、申請手続きは、伴なわない。
- 3) 本委託業務の完了は据え付け完了後、完成報告書提出し係員の立会検査合格後引き渡しするものとする。

## 委託業務共通仕様

- 1) 配線仕様：  
天井裏、OAフロアー内はころがし配線とする。  
打ち込み部分はPF管にて保護こと。  
(できる限り回避して配線することとする。)  
フロアー間および渡廊下は、既設のメタル配管内のケーブルを入れ替えること。  
廊下及び教室内のケーブル露出部分は、メタルモールにて保護すること。
- 2) 基幹HUBよりFL-HUBへの配線は、既設のケーブルCAT-5からCAT-6a(TPCC 6A 23AWG × 4P相当)ケーブルに張替え、シールド付きのRJ-45(IEC 60603-7準拠)のプラグを使用すること。
- 3) FL-HUBより各教室無線LAN装置への配線は、CAT-6(TPCC6 0.5mm × 4P)相当以上の性能を有するケーブルを使用しPower over Ethernet(PoE plus)対応のプラグを使用すること。
- 4) 敷設ケーブルの両端に、接続先タグを取り付ること。
- 5) FL-HUBは、既設HUBに重ねて設置し落下防止処置を行うこと。
- 6) 新規設置FL-HUB、中継HUB電源は、HUB設置場所にサージカット機能付きタップを設置し電源とする。
- 7) 教室内新設のケーブルは、無線LAN装置と接続すること。
- 8) 無線LAN装置本体は、教室内前側（黒板側）壁面 天井より300mm 廊下壁面より教室内側 1000mm から 2000mm スペースを空け設置すること。
- 9) 無線LAN装置設置教室は、情報コンセント新設。既設情報コンセント有る教室は情報コンセント新設不要。
- 10) 充電保管庫設置教室 充電保管庫設置台数分サージカット電源タップを収納したコンセントボックス新設 前側黒板下より壁面メタルモール引き。
- 11) 新設コンセントボックス「充電保管庫用コンセント」ラベル貼り付けること。
- 12) 充電保管庫は付属の専用固定金具により設置箇所へ固着すること。  
(提案による方法も可能とする。ただし、教室内レイアウトや学級編成等の変更による設置場所の移動の可能性を十分考慮すること。)
- 13) 体育館フロアHUB設置は玄関、倉庫などアリーナ外の部屋にHUB棚・電源新設し設置する。
- 14) 体育館無線LAN装置は体育館前後（前側（ステージ側）後ろ側（ステージ対面壁））に設置の場合は、床面より3000mm 横壁から5000mm スペースを空け設置すること。  
体育館横方向に設置の場合は、床面より3000mm 横壁から10000mm スペースを空け設置すること。

## 校内LAN配線経路説明

- 1) 校舎内既設メッセンジャーワイヤー架空配線（天井裏も可）
- 2) 無線LAN装置設置教室サッシ枠貫通し教室内にCAT-6ケーブル引き込み
- 3) フロア間床貫通  
北館1F2F間、2F3F間、南館1F2F間、2F3F間 既設4ヶ所
- 4) 棟間引き込みは既設メタル管引き込み入れ替え
- 5) 基幹HUBから、北館1F、2F、3F、南館1F、2F、3F、各フロアHUBへ  
北館1FフロアHUB から、体育館フロアHUBへ  
CAT-6aケーブル配線 計7本
- 6) 南館1FフロアHUBから、既設情報コンセントHUB、音楽室、保健室へ  
CAT-6ケーブル配線 計3本
- 7) 南館2FフロアHUBから、既設情報コンセントHUB、1-1、2-1、生活学習室、図書館へ  
CAT-6ケーブル配線 計5本
- 8) 南館3FフロアHUBから、既設情報コンセントHUB、6-1、5-1、活動室へ  
CAT-6ケーブル配線 計4本
- 9) 北館1FフロアHUBから、既設情報コンセントHUB、理科室、通級指導室1、通級指導室2へ  
CAT-6ケーブル配線 計4本
- 10) 北館2FフロアHUBから、既設情報コンセントHUB、特別支援1、特別支援2、日本語指導室、図工室へ  
CAT-6ケーブル配線 計5本
- 11) 北館3FフロアHUBから、既設情報コンセントHUB、3-1、4-1、活動室、家庭科室へ  
CAT-6ケーブル配線 計5本
- 12) 体育館フロアHUBから体育館無線LAN装置1、体育館無線LAN装置2へ  
CAT-6ケーブル配線 計2本
- 13) 壁貫通  
北館1F 1か所

# 学校別施工要領（国母小学校）

資料 2 - 5

## 注意事項

- 1) 本委託業務は、有線電気通信法、電気通信事業法に定める端末設備等規則に基づき、入念かつ誠実に進めること。
- 2) 本委託業務には、申請手続きは、伴なわない。
- 3) 本委託業務の完了は据え付け完了後、完成報告書提出し係員の立会検査合格後引き渡しするものとする。

## 委託業務共通仕様

- 1) 配線仕様：  
天井裏、OAフロアー内はころがし配線とする。  
打ち込み部分はPF管にて保護こと。  
(できる限り回避して配線することとする。)  
フロアー間および渡廊下は、既設のメタル配管内のケーブルを入れ替えること。  
廊下及び教室内のケーブル露出部分は、メタルモールにて保護すること。
- 2) 基幹HUBよりFL-HUBへの配線は、既設のケーブルCAT-5からCAT-6a(TPCC 6A 23AWG × 4P相当)ケーブルに張替え、シールド付きのRJ-45(IEC 60603-7準拠)のプラグを使用すること。
- 3) FL-HUBより各教室無線LAN装置への配線は、CAT-6(TPCC6 0.5mm × 4P)相当以上の性能を有するケーブルを使用しPower over Ethernet(PoE plus)対応のプラグを使用すること。
- 4) 敷設ケーブルの両端に、接続先タグを取り付ること。
- 5) FL-HUBは、既設HUBに重ねて設置し落下防止処置を行うこと。
- 6) 新規設置FL-HUB、中継HUB電源は、HUB設置場所にサージカット機能付きタップを設置し電源とする。
- 7) 教室内新設のケーブルは、無線LAN装置と接続すること。
- 8) 無線LAN装置本体は、教室内前側（黒板側）壁面 天井より300mm 廊下壁面より教室内側 1000mm から 2000mm スペースを空け設置すること。
- 9) 無線LAN装置設置教室は、情報コンセント新設。既設情報コンセント有る教室は情報コンセント新設不要。
- 1 0) 充電保管庫設置教室 充電保管庫設置台数分サージカット電源タップを収納したコンセントボックス新設 前側黒板下より壁面メタルモール引き。
- 1 1) 新設コンセントボックス「充電保管庫用コンセント」ラベル貼り付けること。
- 1 2) 充電保管庫は付属の専用固定金具により設置箇所へ固着すること。  
(提案による方法も可能とする。ただし、教室内レイアウトや学級編成等の変更による設置場所の移動の可能性を十分考慮すること。)
- 1 3) 体育館フロアHUB設置は玄関、倉庫などアリーナ外の部屋にHUB棚・電源新設し設置する。
- 1 4) 体育館無線LAN装置は体育館前後（前側（ステージ側）後ろ側（ステージ対面壁））に設置の場合は、床面より3000mm 横壁から5000mm スペースを空け設置すること。  
体育館横方向に設置の場合は、床面より3000mm 横壁から10000mm スペースを空け設置すること。

## 校内LAN配線経路説明

- 1) 基幹HUBから北館2階中継HUBまで2C光ケーブル配線
- 2) 北館2階HUB棚へ光接続中継HUBとフロアHUBを設置
- 3) 光ケーブル両端はデュアルLCコネクタ 10GBASE-SR SFP+トランシーバ
- 4) 基幹HUBから、南館1F、2F、3F各フロアHUBへ  
北館2F中継HUBから1F、2F、3F各フロアHUBへ  
CAT-6aケーブル配線 計6本
- 5) 校舎内既設メッセンジャーワイヤー架空配線（天井裏も可）
- 6) 無線LAN装置設置教室サッシ枠貫通し教室内にCAT-6ケーブル引き込み
- 7) フロア間床貫通  
北館1F2F間、2F3F間、南館1F2F間、2F3F間 既設4ヶ所
- 8) 棟間引き込みは既設メタル管引き込み入れ替え
- 9) 南館1FフロアHUBから生活科室、1-1、1-2、保健室、体育館フロアHUBへ  
CAT-6aケーブル配線 計5本
- 1 0) 南館2FフロアHUBから4-1、4-2、特別支援1、特別支援2、理科室、図書室へ  
CAT-6ケーブル配線 計6本
- 1 1) 南館3FフロアHUBから5-1、5-2、家庭科室、多目的室  
CAT-6ケーブル配線 計4本
- 1 2) 北館1FフロアHUBから、図工室、2-1、2-2へ  
CAT-6ケーブル配線 計3本
- 1 3) 北館2FフロアHUBから、少人数教室、3-1、3-2へ  
CAT-6ケーブル配線 計3本
- 1 4) 北館3FフロアHUBから6-1、6-2、6-3へ  
CAT-6ケーブル配線 計3本
- 1 5) 体育館フロアHUBから体育館無線LAN装置1、体育館無線LAN装置2へ  
CAT-6ケーブル配線 計2本

# 学校別施工要領（石田小学校）

資料 2 - 6

## 注意事項

- 1) 本委託業務は、有線電気通信法、電気通信事業法に定める端末設備等規則に基づき、入念かつ誠実に進めること。
- 2) 本委託業務には、申請手続きは、伴なわない。
- 3) 本委託業務の完了は据え付け完了後、完成報告書提出し係員の立会検査合格後引き渡しするものとする。

## 委託業務共通仕様

- 1) 配線仕様：  
天井裏、OAフロアー内はころがし配線とする。  
打ち込み部分はPF管にて保護こと。  
(できる限り回避して配線することとする。)  
フロアー間および渡廊下は、既設のメタル配管内のケーブルを入れ替えること。  
廊下及び教室内のケーブル露出部分は、メタルモールにて保護すること。
- 2) 基幹HUBよりFL-HUBへの配線は、既設のケーブルCAT-5からCAT-6a(TPCC 6A 23AWG × 4P相当)ケーブルに張替え、シールド付きのRJ-45(IEC 60603-7準拠)のプラグを使用すること。
- 3) FL-HUBより各教室無線LAN装置への配線は、CAT-6(TPCC6 0.5mm × 4P)相当以上の性能を有するケーブルを使用しPower over Ethernet(PoE plus)対応のプラグを使用すること。
- 4) 敷設ケーブルの両端に、接続先タグを取り付ること。
- 5) FL-HUBは、既設HUBに重ねて設置し落下防止処置を行うこと。
- 6) 新規設置FL-HUB、中継HUB電源は、HUB設置場所にサージカット機能付きタップを設置し電源とする。
- 7) 教室内新設のケーブルは、無線LAN装置と接続すること。
- 8) 無線LAN装置本体は、教室内前側（黒板側）壁面 天井より300mm 廊下壁面より教室内側 1000mm から 2000mm スペースを空け設置すること。
- 9) 無線LAN装置設置教室は、情報コンセント新設。既設情報コンセント有る教室は情報コンセント新設不要。
- 1 0) 充電保管庫設置教室 充電保管庫設置台数分サージカット電源タップを収納したコンセントボックス新設 前側黒板下より壁面メタルモール引き。
- 1 1) 新設コンセントボックス「充電保管庫用コンセント」ラベル貼り付けること。
- 1 2) 充電保管庫は付属の専用固定金具により設置箇所へ固着すること。  
(提案による方法も可能とする。ただし、教室内レイアウトや学級編成等の変更による設置場所の移動の可能性を十分考慮すること。)
- 1 3) 体育館フロアHUB設置は玄関、倉庫などアリーナ外の部屋にHUB棚・電源新設し設置する。
- 1 4) 体育館無線LAN装置は体育館前後（前側（ステージ側）後ろ側（ステージ対面壁））に設置の場合は、床面より3000mm 横壁から5000mm スペースを空け設置すること。  
体育館横方向に設置の場合は、床面より3000mm 横壁から10000mm スペースを空け設置すること。

## 校内LAN配線経路説明

- 1) 北棟南棟既設メッセンジャーワイヤー架空配線（天井裏も可）
- 1) 北棟南棟の教説引き込みは窓枠貫通
- 2) 東棟天井裏配線
- 3) 東棟の教室引き込みは天井裏スリーブ
- 4) フロア間既設貫通配管入れ替え
- 5) 棟間引き込みは既設メタル管引き込み入れ替え
- 6) 基幹HUBから東棟1F、2F、北棟1F、2F、3F各フロアHUBへCat6aケーブル配線 計5本
- 7) 北棟1FフロアHUBから体育館フロアHUBへCat6aケーブル配線 計1本
- 8) 東棟1FフロアHUBから保健室、1-1、集会室、特別支援（1F東側）、特別支援（1F西側）、既設情報コンセントHUBへCat6ケーブル配線 計5本
- 9) 東棟2FフロアHUBから家庭科室、2-2、2-1、生活科室(2F東側)、生活科室（2F西側）、既設情報コンセントHUBへCat6ケーブル配線 計6本
- 1 0) 北棟1FフロアHUBから理科室、図工室、プレイルーム、4-1（2F）、既設情報コンセントHUBへCat6ケーブル配線 計5本
- 1 1) 北棟2FフロアHUBから集会室（2F西側）、3-2、3-1、特別支援、図書室、既設情報コンセントHUBへCat6ケーブル配線 計6本
- 1 2) 北棟3FフロアHUBから6-2、6-1、5-2、5-1、音楽室、既設情報コンセントHUBへCat6ケーブル配線 計6本
- 1 3) 壁貫通  
南棟1F 1カ所
- 1 4) 体育館フロアHUBから無線LAN装置1,2へCat6ケーブル配線 計2本



# 学校別施工要領（舞鶴小学校）

資料 2 - 7

## 注意事項

- 1) 本委託業務は、有線電気通信法、電気通信事業法に定める端末設備等規則に基づき、入念かつ誠実に進めること。
- 2) 本委託業務には、申請手続きは、伴わない。
- 3) 本委託業務の完了は据え付け完了後、完成報告書提出し係員の立会検査合格後引き渡しするものとする。

## 委託業務共通仕様

- 1) 配線仕様：  
天井裏、OAフロアー内はころがし配線とする。  
打ち込み部分はPF管にて保護こと。  
(できる限り回避して配線することとする。)  
フロアー間および渡廊下は、既設のメタル配管内のケーブルを入れ替えること。  
廊下及び教室内のケーブル露出部分は、メタルモールにて保護すること。
- 2) 基幹HUBよりFL-HUBへの配線は、既設のケーブルCAT-5からCAT-6a(TPCC 6A 23AWG × 4P相当)ケーブルに張替え、シールド付きのRJ-45(IEC 60603-7準拠)のプラグを使用すること。
- 3) FL-HUBより各教室無線LAN装置への配線は、CAT-6(TPCC6 0.5mm × 4P)相当以上の性能を有するケーブルを使用しPower over Ethernet(PoE plus)対応のプラグを使用すること。
- 4) 敷設ケーブルの両端に、接続先タグを取り付ること。
- 5) FL-HUBは、既設HUBに重ねて設置し落下防止処置を行うこと。
- 6) 新規設置FL-HUB、中継HUB電源は、HUB設置場所にサージカット機能付きタップを設置し電源とする。
- 7) 教室内新設のケーブルは、無線LAN装置と接続すること。
- 8) 無線LAN装置本体は、教室内前側（黒板側）壁面 天井より300mm 廊下壁面より教室内側 1000mm から 2000mm スペースを空け設置すること。
- 9) 無線LAN装置設置教室は、情報コンセント新設。既設情報コンセント有る教室は情報コンセント新設不要。
- 10) 充電保管庫設置教室 充電保管庫設置台数分サージカット電源タップを収納したコンセントボックス新設 前側黒板下より壁面メタルモール引き。
- 11) 新設コンセントボックス「充電保管庫用コンセント」ラベル貼り付けること。
- 12) 充電保管庫は付属の専用固定金具により設置箇所固定すること。  
(提案による方法も可能とする。ただし、教室内レイアウトや学級編成等の変更による設置場所の移動の可能性を十分考慮すること。)
- 13) 体育館フロアHUB設置は玄関、倉庫などアリーナ外の部屋にHUB棚・電源新設し設置する。
- 14) 体育館無線LAN装置は体育館前後（前側（ステージ側）後ろ側（ステージ対面壁））に設置の場合は、床面より3000mm 横壁から5000mm スペースを空け設置すること。  
体育館横方向に設置の場合は、床面より3000mm 横壁から10000mm スペースを空け設置すること。

## 校内LAN配線経路説明

- 1) 校舎内天井裏配線
- 2) 教室の引き込みは天井裏スリーブ
- 3) 棟間引き込みは既設メタル管引き込み入れ替え
- 3) フロア間床貫通 1カ所  
南棟1F2F
- 5) 北フロア3階5-2と6-1の間付近にHUB棚と電源新規設置し10G中継HUBを新規設置
- 6) 基幹HUBから北棟3F10G中継HUB、南棟2F東側フロアHUB、体育館フロアHUBへ  
CAT-6aケーブル配線 計3本
- 7) 北棟3F10G中継HUBから北棟3F、2F、1F、南棟2F1、2F2の各フロアHUBへ  
CAT-6aケーブル配線 計5本
- 8) 北棟3FフロアHUBから音楽室、5-1、5-2、6-1、6-2、既設情報コンセントHUBへ  
CAT-6ケーブル配線 計6本
- 9) 北棟2FフロアHUBから生活科室、3-1、3-2、4-1、4-2、既設情報コンセントHUBへ  
CAT-6ケーブル配線 計7本
- 10) 北棟1FフロアHUBから図工室、理科室、家庭科室へ  
CAT-6ケーブル配線 計3本
- 11) 南棟2F東側フロアHUBからけやき1、2-1、2-2へ  
CAT-6ケーブル配線 計3本
- 12) 南棟2F西側フロアHUB1から1-1、1-2、けやき2へ  
CAT-6ケーブル配線 計3本
- 13) 南棟2F西側フロアHUB2から図書室、会議室、あおぞら、保健室(1F)、既設情報コンセントHUBへ  
CAT-6ケーブル配線 計5本
- 14) 体育館フロアHUBから無線LAN装置1,2へ  
CAT-6ケーブル配線 計2本
- 15) 壁貫通  
南棟3F 1カ所



## 注意事項

- 1) 本委託業務は、有線電気通信法、電気通信事業法に定める端末設備等規則に基づき、入念かつ誠実に進めること。
- 2) 本委託業務には、申請手続きは、伴わない。
- 3) 本委託業務の完了は据え付け完了後、完成報告書提出し係員の立会検査合格後引き渡しするものとする。

## 委託業務共通仕様

- 1) 配線仕様：  
天井裏、OAフロアー内はころがし配線とする。  
打ち込み部分はPF管にて保護こと。  
(できる限り回避して配線することとする。)  
フロアー間および渡廊下は、既設のメタル配管内のケーブルを入れ替えること。  
廊下及び教室内のケーブル露出部分は、メタルモールにて保護すること。
- 2) 基幹HUBよりFL-HUBへの配線は、既設のケーブルCAT-5からCAT-6a(TPCC 6A 23AWG × 4P相当)ケーブルに張替え、シールド付きのRJ-45(IEC 60603-7準拠)のプラグを使用すること。
- 3) FL-HUBより各教室無線LAN装置への配線は、CAT-6(TPCC6 0.5mm × 4P)相当以上の性能を有するケーブルを使用しPower over Ethernet(PoE plus)対応のプラグを使用すること。
- 4) 敷設ケーブルの両端に、接続先タグを取り付ること。
- 5) FL-HUBは、既設HUBに重ねて設置し落下防止処置を行うこと。
- 6) 新規設置FL-HUB、中継HUB電源は、HUB設置場所にサージカット機能付きタップを設置し電源とする。
- 7) 教室内新設のケーブルは、無線LAN装置と接続すること。
- 8) 無線LAN装置本体は、教室内前側（黒板側）壁面 天井より300mm 廊下壁面より教室内側 1000mm から 2000mm スペースを空け設置すること。
- 9) 無線LAN装置設置教室は、情報コンセント新設。既設情報コンセント有る教室は情報コンセント新設不要。
- 10) 充電保管庫設置教室 充電保管庫設置台数分サージカット電源タップを収納したコンセントボックス新設 前側黒板下より壁面メタルモール引き。
- 11) 新設コンセントボックス「充電保管庫用コンセント」ラベル貼り付けること。
- 12) 充電保管庫は付属の専用固定金具により設置箇所固定すること。  
(提案による方法も可能とする。ただし、教室内レイアウトや学級編成等の変更による設置場所の移動の可能性を十分考慮すること。)
- 13) 体育館フロアHUB設置は玄関、倉庫などアリーナ外の部屋にHUB棚・電源新設し設置する。
- 14) 体育館無線LAN装置は体育館前後（前側（ステージ側）後ろ側（ステージ対面壁））に設置の場合は、床面より3000mm 横壁から5000mm スペースを空け設置すること。  
体育館横方向に設置の場合は、床面より3000mm 横壁から10000mm スペースを空け設置すること。

## 校内LAN配線経路説明

- 1) 1階FL-HUBから体育館CAT-6aケーブル新規配線
- 2) 校舎内天井裏配線
- 3) 各フロアHUBは盤内へ新設、盤内新設HUB用電源を新設
- 4) フロア間は既設盤間配管
- 5) 教室引き込みは窓枠貫通とする
- 6) 基幹HUBから南館1F、2F、3F、北館1F、2F、3F、4Fの各フロアHUBへCAT-6aケーブル配線 計7本
- 7) 南館1FフロアHUBから体育館フロアHUBへ2C光ケーブル配線 計1本
- 8) 南館1FフロアHUBから理科室、調理室、既設情報コンセントHUBへCAT-6ケーブル配線 計3本
- 9) 南館2FフロアHUBから特支、2-4、2-3、会議室、2-2、2-1、既設情報コンセントHUBへCAT-6ケーブル配線 計6本
- 10) 南館3FフロアHUBから図書室、1-4、1-3、会議室、1-2、1-1、既設情報コンセントHUBへCAT-6ケーブル配線 計7本
- 11) 北館1FフロアHUBから会議室、被服室、保健室、プレイルーム、既設情報コンセントHUBへCAT-6ケーブル配線 計5本
- 12) 北館2FフロアHUBから美術室、特支(西)、特支(東)、既設情報コンセントHUBへCAT-6ケーブル配線 計4本
- 13) 北館3FフロアHUBから資料室、会議室、3-2、3-1、理科室、既設情報コンセントHUBへCAT-6ケーブル配線 計6本
- 14) 北館4FフロアHUB1から音楽室、音楽練習室、既設情報コンセントHUB、北館4FフロアHUB2へCAT-6ケーブル配線 計4本
- 15) 北館4FフロアHUB2から更衣室、3-4、3-3、音楽室CAT-6ケーブル配線 計4本
- 16) 体育館フロアHUBから無線LAN装置1,2へCAT-6ケーブル配線 計2本
- 17) 壁貫通  
南館1F 1カ所

## 注意事項

- 1) 本委託業務は、有線電気通信法、電気通信事業法に定める端末設備等規則に基づき、入念かつ誠実に進めること。
- 2) 本委託業務には、申請手続きは、伴わない。
- 3) 本委託業務の完了は据え付け完了後、完成報告書提出し係員の立会検査合格後引き渡しするものとする。

## 委託業務共通仕様

- 1) 配線仕様：  
天井裏、OAフロアー内はころがし配線とする。  
打ち込み部分はPF管にて保護こと。  
(できる限り回避して配線することとする。)  
フロアー間および渡廊下は、既設のメタル配管内のケーブルを入れ替えること。  
廊下及び教室内のケーブル露出部分は、メタルモールにて保護すること。
- 2) 基幹HUBよりFL-HUBへの配線は、既設のケーブルCAT-5からCAT-6a(TPCC 6A 23AWG × 4P相当)ケーブルに張替え、シールド付きのRJ-45(IEC 60603-7準拠)のプラグを使用すること。
- 3) FL-HUBより各教室無線LAN装置への配線は、CAT-6(TPCC6 0.5mm × 4P)相当以上の性能を有するケーブルを使用しPower over Ethernet(PoE plus)対応のプラグを使用すること。
- 4) 敷設ケーブルの両端に、接続先タグを取り付ること。
- 5) FL-HUBは、既設HUBに重ねて設置し落下防止処置を行うこと。
- 6) 新規設置FL-HUB、中継HUB電源は、HUB設置場所にサージカット機能付きタップを設置し電源とする。
- 7) 教室内新設のケーブルは、無線LAN装置と接続すること。
- 8) 無線LAN装置本体は、教室内前側（黒板側）壁面 天井より300mm 廊下壁面より教室内側 1000mm から 2000mm スペースを空け設置すること。
- 9) 無線LAN装置設置教室は、情報コンセント新設。既設情報コンセント有る教室は情報コンセント新設不要。
- 10) 充電保管庫設置教室 充電保管庫設置台数分サージカット電源タップを収納したコンセントボックス新設 前側黒板下より壁面メタルモール引き。
- 11) 新設コンセントボックス「充電保管庫用コンセント」ラベル貼り付けること。
- 12) 充電保管庫は付属の専用固定金具により設置箇所へ固着すること。  
(提案による方法も可能とする。ただし、教室内レイアウトや学級編成等の変更による設置場所の移動の可能性を十分考慮すること。)
- 13) 体育館フロアHUB設置は玄関、倉庫などアリーナ外の部屋にHUB棚・電源新設し設置する。
- 14) 体育館無線LAN装置は体育館前後（前側（ステージ側）後ろ側（ステージ対面壁））に設置の場合は、床面より3000mm 横壁から5000mm スペースを空け設置すること。  
体育館横方向に設置の場合は、床面より3000mm 横壁から10000mm スペースを空け設置すること。

## 校内LAN配線経路説明

- 1) 南館2Fへ10G中継HUBを設置、南館各階のFL-HUBへCAT-6Aケーブル敷設
- 2) 校舎内既設メッセンジャーワイヤー架空配線（天井裏も可）
- 3) 教室の引き込みは窓枠貫通とする
- 4) フロア間既設貫通配管一部入れ替えあり
- 5) 棟間引き込み既設メタル管引き込み入れ替え
- 6) 基幹HUBから北館2F、1Fの各フロアHUB、南館2F10G中継HUBへCAT-6aケーブル配線 計3本
- 7) 南館2F10G中継HUBから南館1F、2F、3F、4Fの各フロアHUBへCAT-6aケーブル配線 計4本
- 8) 南館1FフロアHUBから体育館フロアHUBへCAT-6aケーブル配線 計1本
- 9) 南館1FフロアHUBから保健室、相談室へCAT-6ケーブル配線 計2本
- 10) 南館2FフロアHUBから3-1、3-2、3-3、会議室、特支、既設情報コンセントHUBへCAT-6ケーブル配線 計6本
- 11) 南館3FフロアHUBから日本語指導室、1-1、1-2、特支、学習室、既設情報コンセントHUBへCAT-6ケーブル配線 計6本
- 12) 南館4FフロアHUBから学習室、2-1、2-2、特支、資料室、既設情報コンセントHUBへCAT-6ケーブル配線 計6本
- 13) 北館1FフロアHUBから第二コンピュータ室、調理教室、被服室へCAT-6ケーブル配線 計3本
- 14) 北館2FフロアHUBから図書室、第二理科室、第一理科室、第二音楽室、第一音楽室、美術室（3F）へCAT-6ケーブル配線 計6本
- 15) 基幹HUBから北館3F既設情報コンセントHUBへCAT-6ケーブル配線 計1本
- 16) 北館フロア間EPS
- 17) 体育館フロアHUBから無線LAN装置1,2へCAT-6ケーブル配線 計2本